

Infinity Vol.01

～大学と地域の協働力は無限大∞～

2019.8.8 発行

発行元
龍谷大学
社会共生実習支援室

〒520-2194
滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5
龍谷大学瀬田キャンパス内
社会共生実習支援室

TEL:077-544-7230

FAX:077-543-7615

E-mail:co-ex@ad.ryukoku.ac.jp

「雑創の森プレイスクールプレイワーカー」の活動風景

創刊にあたって

龍谷大学「社会共生実習（しゃかいきょうせいじっしゅう）」とは、本学社会学部の所属教員が現代社会に即したオリジナルなプロジェクトを提供する、社会学部の中核となる実習科目です。受講生はそれぞれの現場の当事者の皆さまと協働しながら、現代社会が直面するさまざまな課題を学び、共に解決・緩和をめざす過程をとおして、社会に漕ぎ出す力を身につけることができます。

これまで、プロジェクトのひとつである「地域エンパワねっと」の活動を広報する『大津エンパワねっと通信』を滋賀県大津市の各所にお届けしておりましたが、本実習のほかのプロジェクトに

ついても広く知っていただくため、誌面を大幅にリニューアルし、新たに『社会共生実習ニュースレター Infinity』を創刊する運びとなりました。

“infinity”（インフィニティ）は「無限大」を意味します。本実習の取り組みに協働して下さる地域の皆さま、連携機関の皆さま、そして本実習の受講生らがお互いの力を持ち寄れば、無限大の可能性が生まれる。そのような想いを込めて名付けました。

各プロジェクトの活動の様子を、写真とともに随時お届けしてまいります。どうぞ、末永くよろしくお願ひ申し上げます。

前期報告会を開催しました！

2019. 7. 28 地域エンパワねっと



7月28日(日)に開催された「地域エンパワねっと」前期の活動報告会では、受講生の12期生3名が、大津市中央地区と大津市瀬田東学区で各自が発見した地域の魅力や課題、地域の皆さまとともに取り組んだ活動内容について発表しました。

受講生らは緊張しながらも堂々と活動報告をおこない、続いてのワークショップでは、地域の皆さまから後期の活動のヒントとなる貴重なコメントをいただきました。

全体講評では両地区の自治連合会会長より激励のお言葉を受け、受講生らの凛とした表情からは今後の活動に対するさらなる熱意を感じ取ることができました。

◀活動報告の様子

2019年度 開講プロジェクト

()内は通称

「子どもにやさしいまち」を作ろう (田村プロジェクト)

現在、貧困、虐待、いじめ、体罰など、子どもが苦しんでいる問題がたくさんあります。本プロジェクトでは「体罰をみんなで考えるネットワーク」などと連携して、体験型学習をします。



地域エンパワねっと (エンパワ)

学生と地域住民が相互にエンパワメント(潜在化した力を引き出すこと)し、学びあう実習です。大津市内の地域諸団体との協働関係のもとに課題を「発見」→「解決」→「共有」します。



The First Aid (栗田プロジェクト)

消防局の協力のもと救命救急の知識と技術を高め、防災について科学的に分析する能力も身に付け、学生自らが地域防災に関するユニークなプランを社会に提供することを目指しています。



雑創の森プレイスクールプレイワーカー (久保プロジェクト)

冒険遊び場(プレイパーク)で子どもたちの遊びを支援し、上手に遊ぶおとなになることを目指します。実際のプレイスクールで、実習体験を通して知識や技術を学びます。



大学は社会共生に何ができるのか —文化財から“マネー”を創出する—

(高田・猪瀬プロジェクト)
改正文化財保護法施行で観光における文化財の活用促進が一気に加速します。滋賀の文化財というリソースを最大限活用し、マネーの創出法を学生・行政・NPOのコラボで考えます。



お寺で地域づくりプロジェクト (古荘プロジェクト)

今、地域づくりの拠点となっているお寺があることはご存じですか？子どもや高齢者の居場所づくりなどの活動に参画したり、その活動をお寺の内外に広報する取り組みを行います。



伏見の食材を活かした特産品づくりと地域連携 (坂本プロジェクト)

日本酒、桃、寒天など京都伏見ゆかりの食材を使い、食品流通業、行政、障がい者が農業で働く社会福祉法人など地域の人たちと協力しながら、新しい特産品開発を目指します。



SCHEDULE

今後の主なイベント

◆12月28日(土)
特産品お披露目会
(坂本プロジェクト)

◆2019年1月19日(日)
大津エンパワねっと
後期報告会
(エンパワ)

詳細は決定次第、各SNS
でお知らせします！

ごあいさつ

社会共生実習運営委員長 砂脇 恵

平素より本学教育推進にご理解ご協力賜り厚くお礼申し上げます。

社会学部では、「STUDENT × COMMUNITY = ∞」というコンセプトのもと、「大津エンパワねっと」プログラムを実施してきました。皆さまの温かいご支援のおかげをもちまして、学生たちは目覚ましい成長を遂げていきました。

この取り組みをさらに発展させるべく、2017年度から多様なフィールドとテーマをもった「社会共生実習」をスタートさせました。学生たちはさまざまな人々・現場と出会い、課題に気づき、考え、悩み、話し合い、アクションしています。

学びは「∞」(無限大infinity)。そんな思いを込めて「infinity」通信をお送りします。



Webサイト・SNSでは最新の情報を随時更新中♪



社会共生実習
Webサイト



社会共生実習
Twitter



社会共生実習
Instagram



エンパワ
Facebook



エンパワ
Twitter



古荘プロジェクト+α
Facebook



古荘プロジェクト
Instagram



坂本プロジェクト+α
Facebook